

2010 年

第 3 回 ノースアジア大学文学賞

応 募 要 項



応募期間 2010 年 5 月 1 日(土) ~ 9 月 8 日(水)必着

発 表 2010 年 11 月上旬 文学賞授賞式

第3回ノースアジア大学文学賞  
応募要項

- 1 趣 旨 秋田県は多くの優れた文学者を輩出しています。若い皆さんに文学の喜びを知っていただきたいと常々考えておりました。この文学賞への応募をきっかけとして、文学の新しい芽が開かれれば大変うれしいです。
- 2 名 称 第3回ノースアジア大学文学賞
- 3 主 催 ノースアジア大学総合研究センター
- 4 後 援 秋田県・秋田県教育委員会
- 5 応募資格 アマチュアに限ります。年齢、学歴等は不問です。
- 6 部 門 高校生の部門  
エッセイ（自由作品）の部  
短編小説の部  
  
最優秀賞……賞状と記念品（5万円相当の旅行券）  
優 秀 賞……賞状と記念品（3万円相当の旅行券）  
学 校 賞……賞状と記念品  
  
特に優れた作品に応募された高等学校には、学校賞を贈ります。  
  
大学生・一般の部門  
エッセイ（自由作品）の部  
  
最優秀賞……賞状と記念品（5万円相当の旅行券）  
優 秀 賞……賞状と記念品（3万円相当の旅行券）  
  
それぞれの部で入選作を複数選びます。  
短編小説の部は、高校生のみの募集となります。
- 7 応募期間 2010年5月1日（土）～9月8日（水）
- 8 発 表 2010年11月上旬 文学賞授賞式

- 9 選考委員 内館 牧子 氏  
脚本家・ノースアジア大学教育諮問会議委員・客員教授  
石川 好 氏  
ノンフィクション作家・評論家・ノースアジア大学客員教授  
小泉 健 氏  
学校法人ノースアジア大学理事長・学長  
橋元 志保 氏  
ノースアジア大学教養部准教授・本学教養・文化研究所長
- 10 応募内容 高校生の部門及び大学生・一般の部門において、広くエッセイを公募いたします。テーマ及び形式は自由です。なお、エッセイには、随筆・評論を含みます。また高校生の部門のみ、「短編小説の部」を設けました。自由に空想の翼を広げ、自分自身を表現してください。
- 11 応募規定 応募枚数は、高校生の部門、大学生・一般の部門共に400字詰め原稿用紙5～10枚です。なお応募はオリジナルで、未発表の作品に限ります。  
表紙または、1枚目冒頭にタイトルと氏名を必ず明記してください。原稿用紙は縦書きで使用してください。ワープロ原稿の場合は、40字×30行で印字してください。(どちらの場合もホチキス、綴りひも等で1冊に綴じて提出してください。)  
住所、氏名、電話番号、年齢、職業、略歴を明記した別紙を添付し、ノースアジア大学総合研究センターまでご郵送ください。(出来れば応募要項に添付された用紙を使用してください。)  
お一人一作品の応募に限ります。複数の応募は認められません。
- 12 その他 応募原稿は返却いたしません。  
選考に関する問い合わせには、応じられません。  
応募原稿にご記入いただいた個人情報、本賞選考以外には許可無く使用いたしません。

【お問い合わせ・お申し込み先】

ノースアジア大学総合研究センター(40周年記念館3F)  
〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 E-mail scenter@nau.ac.jp  
TEL 018-836-6592・4531 FAX 018-836-6530

「受付番号」には、何も記入しないでください。  
 該当する「部門」に 印をしてください。  
 (高校生は必ずエッセイまたは短編小説を選んでください。)

第3回ノースアジア大学  
文学賞応募用紙

受付 番号		部門	高校生の部門	短編小説の部
			エッセイ(自由作品)の部	
			大学生・一般の部門	
			エッセイ(自由作品)の部	

ノースアジア大学 学長 殿

下記のとおり、第3回ノースアジア大学文学賞に応募します。

記入日：2010年 月 日

作品 タイトル名	枚数 400字詰原稿用紙換算で枚数を記入 ( )枚 <small>表紙は含まない</small>		
氏 名	ふりがな	(西暦)	
	印 男 女	生年月日 年 月 日 (2010年4月1日現在 歳)	
現 住 所	ふりがな		
	〒	(TEL FAX)	
連 絡 先 (現住所以外、 帰省先等)	ふりがな		
	〒	(TEL FAX)	
在籍学校名 勤務先名			学年
			年生
年	月	略歴(学歴・職歴)	

